

神戸新聞に掲載されました！

＜鳴尾北小学校 English 出前授業＞

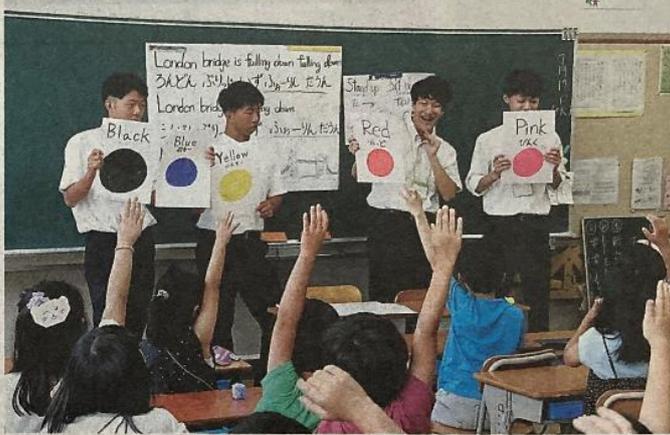
国際文化情報学科1、2年生が体験しました「鳴尾北小学校 English 出前授業」の様子が神戸新聞阪神版(2024年7月20日付)に掲載されました!! 小学生もとても楽しく授業を受けてくれたようで、桃太郎の英語劇やビンゴゲームなど、学科の「高校生」先生たちの努力の成果が大いに発揮されました。多くの小学生が正門までお見送りに来てくれて、別れを惜しみました。

学科の生徒たちも「教わる」立場から「教える」立場を経験し、多くの気づきと学びがあったようです。今度は、鳴尾高校にも遊びに来て下さいね!! See you!!

2024年(令和6年)7月20日 土曜日 不申 戸

## 鳴尾高生、英語の出前授業

隣の鳴尾北小で歌やゲーム

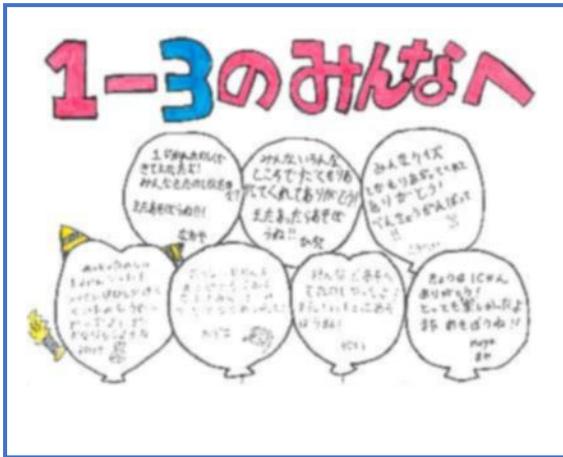


英語の出前授業をする鳴尾高校の生徒ら＝西宮市学文殿町2

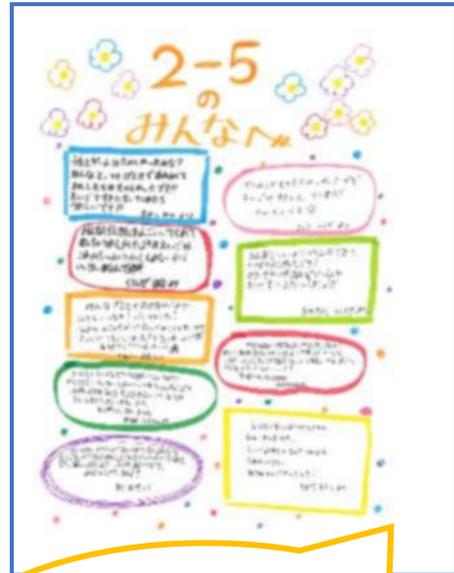
英語を重点的に学ぶ鳴尾高校(西宮市学文殿町2)の国際文化情報学科の1、2年生81人が17日、隣の鳴尾北小学校で「出前授業」をした。英語の歌やゲーム、劇などを通して児童約360人と楽しく交流した。鳴尾高校が「学びを地域に役立てたい」と提案し、2021年から毎年続けている。生徒らは数人ずつの班に分かれて授業内容を考え、小学1、2年の計11クラスをそれぞれ担当した。授業では「きんぎょの星」などの歌と一緒に英語で歌ったり、果物のイラストカードを見せながら英語の発音を紹介したりして盛り上がった。1年の教室では桃太郎の英語劇を披露。途中で「桃」や「宝箱」の英語を当てるクイズを出すなどし、興味を引いていた。

「船長さんの命令です」の英語版が楽しかったという鳴尾北小2年の正井柑奈さん(7)は「ゲームをするうちに知らない英語が分かってきた」とにっこり。鳴尾高校2年の倉重華さん(17)は「歌もゲームも元気な声でやってくれて良かった。歳の差を意識せずふれ合えた」。同1年の久保田佑さん(15)は「準備していた全部に『わー』と反応してくれてうれしかった」と笑顔で振り返った。(地道優樹)

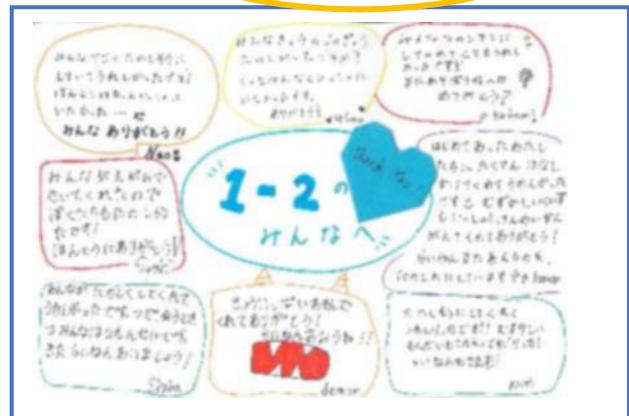
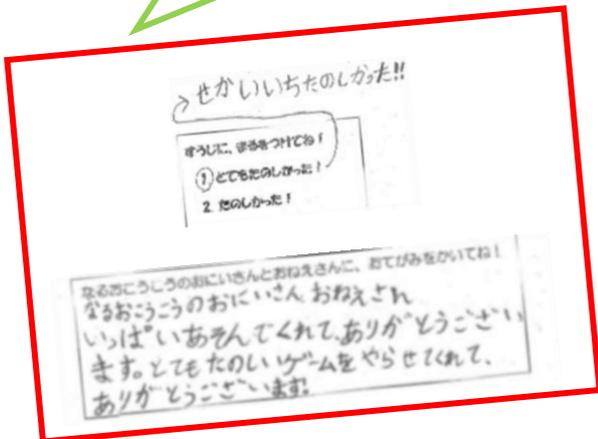
## みんなで Thank You Message を書きました！！



小学生からお礼のお手紙が  
届きました！



とても たのしかったよ！  
ありがとう！！



< 1, 2ねんせい の みなさん へ >

♪さいしょは、とてもきんちょうしたけど、みんながもりあげてくれたので、とてもたのしかったです。♪らいねんも また あいたいです！♪むずかしい もんだいも こたえてくれて すごかった！♪みんなが えがおで きいてくれたので ぼくたちも たのしかったです！！

< 小学生のアンケートより >

♪いろいろなあそびをしてくれて、ありがとうございました。またいつかきてください！♪えいごをおしえてくれて楽しかったです。♪シルエットゲームでわかるもんだいもあったけど、わからないものもあったから、べんきょうになって、たのしかった。♪1学びのおもいでになりました。